

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
「工業技術基礎」	工業技術基礎（実教出版）	2単位	情報電子科・1学年

### 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1 工具やソフトウェアの正しい活用法を身に付ける。 2 安全かつ効率よく作業を行うための能力や態度を養う。 3 レポート等の作成方法を学ぶ。
---------	--

### 2 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査
1 学期	1 オリエンテーション	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>服装や作業の心構え等安全への配慮を理解する。</li> <li>簡単な文書を作成しながら、文字に飾りをつけ、文書に図や写真、表を入れる等の基本的操作を学習する。</li> </ul>	
	2 ワードを使った文書 ① 基本的な使い方 ② オブジェクトの追加と配置	5		
		6 7		
2 学期	3 C言語について (1) 基本的な文法 (2) 入出力 (3) 制御文 (4) 配列	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な機能と文法を身につける。</li> <li>例題を通し、プログラムについて理解を深める</li> <li>演習を行い、プログラムの楽しさを実感する。</li> </ul>	
		9		
		10		
		11		
		12		
3 学期	(5) 配列 (6) 関数	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルゴリズムを理解しプログラム技法を習得する。</li> </ul>	
		2		
		3		

### 3 評価規準及び評価方法

#### (1) 評価規準

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	ソフトウェアや工具を正しく使用し、設計書や説明に基づいて素早く正確に作業が行えているか。 工業における複合的な技術や知識、学習している内容を理解しているか。	安全面に留意しながら効率よく作業を行い、不具合な箇所に対して適切な修正を加え、作品を完成させたか。 丁寧なレポート作成ができているか。	ただ作るだけでなく、常に作業内容（製作・実験）を理解した上で、興味や関心を持って積極的に作業に取り組んでいるか。

#### (2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	レポートは適切に作成しているか、作品が正しく作成できているか等を含めた平常の学習活動・学習態度、出席状況で総合的に評価する。	レポートを提出したものについて、その内容や班別活動、プレゼン内容等を含めた平常の学習活動・学習態度、出席状況で総合的に評価する。	レポートを提出したものについて、平常の学習活動・学習態度及び出席状況により総合的に評価する。

### 4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>実習報告書（レポート）を実習担当の先生に提出してください。内容が不備の場合、再提出を求めます。</li> <li>各種工具等の取り扱い方は、事前に説明を行います。まずは、その説明をしっかりと聞いてください。</li> <li>プログラミングの授業では、エラーの修正を根気よく続けてください。実習室を昼休みや放課後も開放していますので、積極的に利用してください。</li> </ul>
--